

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和2年度 地震時斜面崩壊危険地域評価検討業務
業務概要	本業務は、四国地方において、「地震による斜面崩壊危険度評価手法に関する研究（国総研資料 第204号）」等に基づき、南海トラフ巨大地震に伴う土砂災害の危険度を評価するとともに、地震に伴う斜面崩壊の影響を検討することで、今後の減災対策に資する資料を作成することを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 四国山地砂防事務所長 星野 久史 四国山地砂防事務所 徳島県三好市井川町西井川68-1
契約年月日	令和2年7月29日
契約業者名	中電技術コンサルタント（株） 岡山支社
契約業者の住所	岡山市東島田町1-8-10
契約金額	30,536,000円（税込み）
予定価格	30,536,000円（税込み）
落札率	100.00%
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、地震に伴う斜面崩壊の影響を検討することについて高度で専門的な知識が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うものとした。</p> <p>公募により技術提案書の提出を求めたところ、1者からの提出があり、これらを総合的に評価した結果、求める業務内容等に合致した優れた提案であると認められたため、上記業者を特定したものである。</p> <p>よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。</p>
業務場所	四国山地砂防事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和2年7月30日
履行期間（至）	令和3年2月26日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（PPI）（ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」